

# 第51回 鹿工祭

新時代の華咲かせ～111年目のキセキ～

鹿工祭各部門結果一覧

☆ステージ部門☆



最優秀賞 建築系3年『浦島太郎』



優秀賞 情報技術系3年『ヲ多芸だお兀』



優秀賞 電気技術系3年1組『アラジン』

☆展示部門☆



最優秀賞 インテリア系2年『ディズニーアート』



優秀賞 工業化学系2年『ディズニーワールド』



吹奏楽部演奏



茶道同好会



PTA「バザー」



最優秀賞 白団



優秀賞 黄団



優秀賞 紫団



優秀賞 緑団

電子機械系3年1組 宮内 雄也(坂元中)

元号が平成から令和に変わって最初の鹿工祭でした。弁論大会では、10名の弁士が自分の思い等を熱く語り、多くの人の心を震わせました。バザー、展示部門では、どのクラスも見る人を楽しませるような多くの工夫がなされ、例年以上のクオリティの高さでした。

ステージ部門では、3年生最後の鹿工祭ということもあり各クラス気合いが入っており、個性あふれる劇やダンス等で、会場を感動と笑いで包みました。準備期間が短い中であります。多くの方々の協力をもらい、こうして鹿工祭を運営することができました。心より感謝申し上げます。

令和元年11月25日(1)

(2) 令和元年11月25日

## 鹿工祭1日目「弁論大会」

10月25日(金)

各系から選出された代表9名がこれまでの経験や学校生活の中で考えたことなどを自分のことばで表現してくれました。それぞれが自分の思いを真剣に伝え、声量や表情などでも工夫を凝らしていました。また今回は、代表9名に加え、9月よりポーランドから鹿工で留学生として学んでいるセザリー・シマンスキくんもオープン参加ということで「鹿児島での生活」を演題に、日本語で一生懸命語ってくれました。審査については内容や表現の観点で8名の先生方により採点されました。審査の結果、建設技術系2年の田中さんなえさんが最優秀賞に選ばれ、11月23日(土)に行われる県大会に出場することになりました。



建設技術系2年 田中さんなえさん



セザリー・シマンスキくん

## 弁論大会 審査結果

《最優秀賞》建設技術系2年 田中さんなえ(坂元中)

《優秀賞》インテリア系3年 西元 悠介(桜島中)

《優秀賞》電気技術系2年1組 山口 瑛聖(天保山中)

## 全国高等学校ロボット競技大会

電子機械系2年2組 松本 翔吾(武中)

私たちは、10月26日(土)、27日(日)に新潟県長岡市で行われた全国高等学校ロボット競技大会に出場しました。128チームがエントリーし、予選の結果により上位48チームが決勝トーナメントに出場できます。

今回の競技は、制限時間3分以内に「テニスボール」や「ゴルフボール」、「卓球ボール」を、新潟県が全国に誇る「大花火大会」の三尺玉に見立てられたコート内の決められた場所へ設置するという内容です。今回は2年生主体のチームで出場しました。県大会から足回りを中心に機体を改良し性能を向上させたのですが、大会本番では十分なパフォーマンスができず、また自立型ロボットの不具合が重なり決勝トーナメント進出を逃しました。今大会を経験して学ぶことが多くあり今後の課題もはっきりしたので、来年は必ず全国大会で好成績を残せるように頑張ります。



## 建築設計競技への取組・結果 祝学校賞

鹿児島県建築士会主催の第55回建築設計競技へ今年度も出展しました。建築系2年生全員と1年生2名の合作1点(建築部5名含む)の40点の応募で、「家族みんなで楽しく暮らす住まい」の課題へ条件を満たした木造2階建ての住宅を提案しました。図面をCADで仕上げるため、JW-CADの操作と木造住宅の構造を理解することに苦労し、また、放課後等は大運動会の練習と並行して行い、期限ぎりぎりまで制作に追われました。

審査結果は県下9校125作品から銅賞1点、佳作2点、奨励賞6点及び今年度はインテリア系からも5点の応募があり奨励賞4点入賞し、鹿児島工業として学校賞に選出され高い評価を頂きました。

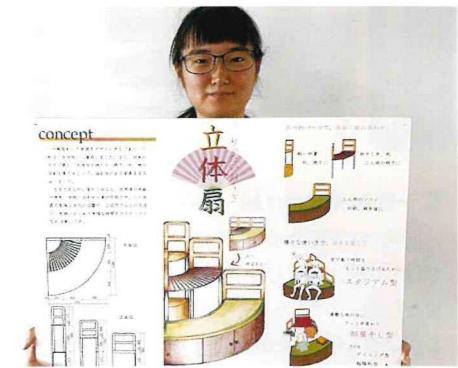


## 全国高校インテリア展 全国3位

インテリア系3年 濱田 優季(桜島中)

私は、全国高校インテリアデザイン展、通称「デザイン甲子園」にデザインを出品し、福岡県知事賞(全国3位)をいただくことができました。

今年のデザインテーマは「smile everyday～みんなが笑顔になれる家具～」で、私は、「立体扇」という家具をデザインしました。日本の文化である扇をイメージした家具で、扇面の部分・骨の部分・核の部分でそれぞれ役割を持たせ、変幻自在の家具にすることで、様々な用途に合わせ使用することができます。この家具で人々の笑顔が増えたらいいなという気持ちでデザインしたため、受賞できてとても嬉しいです。アドバイスしてくださった先生方や友人に感謝します。ありがとうございました。今回の受賞の喜びを糧に今後の学校生活に励んでいこうと思います。



## 進路状況中間報告（10月31日現在）

就職につきましては今年度も昨年同様、企業が採用を積極的に拡大する傾向がみられ、10月末現在において、2,888件（県外2,317・県内571）で、過去21年間において最も多い求人件数となり、本校への求人活動として来校される企業関係者も多く、10月末現在で807社来校されました。鹿工生を是非社員として迎えたいという熱意が伝わってきました。応募者が多い高倍率の企業もある中で、3年生は良く健闘し、第一希望の就職試験の合格率が95.3%と、6年連続90%を越えました。不合格となった生徒たちも気落ちすることなく気持ちを切り替えて、担任や系の先生方がサポートする中で二次試験を合格し、第1表にありますように、18年連続就職内定率100%を達成しました。

【第1表 学校紹介による就職希望（232名）】

	県内	関東	中部	関西	中国・四国	九州	県外(計)	内定率
内定者数	55 (8)	80 (12)	23 (3)	29 (1)	9 (0)	36 (2)	177 (18)	232/232 100%

10月31日現在 ( ) 内女子再掲

【第2表 公務員希望（32名）】

一次合格 (述べ73名)	国家一般(建築4、土木9)・東京都庁(建築2、土木7)・千葉県庁(電気1、土木3)・千葉県市川市(土木1)・横浜市(土木2)・福岡市(建築1)・鹿児島県庁(建築2、土木6)・日置市(建築1、土木1)・南さつま市(土木2)・薩摩川内市(土木2)・いちき串木野市(建築1)・指宿市(建築1、土木1)・姶良市(土木1)・警視庁(1)・兵庫県警(1)・鹿児島県警(2)・熊本県警(1)・薩摩川内市消防(1)・自衛隊(航空学生1、一般曹候補9、自衛官候補9)
最終合格	自衛隊(自衛官候補9)

【第3表 進学希望（82名）】

	希望者数	希望者先
大学	52(8)	宮崎大・東京電機大・東京工科大・流通経済大・工学院大・鹿児島大・鹿屋体育大・静岡大・信州大・國學院大・日本大・日本薬科大・東京工芸大・九州看護福祉大・東洋大・秀明大・昭和音楽大・愛知工業大・朝日大・亞細亞大・名古屋外国語大・大阪国際大・岐阜共立大・近畿大・高松大・大広島工業大・九州国際大・長崎国際大・福岡大・福岡工業大・九州産業大・日本文理大・崇城大・鹿児島国際大・志學館大・第一工業大
短大	3(1)	鹿児島女子短大・第一幼児教育短大・清水海上技術短大
職能大等	1	職業能力開発短期大学校
専門学校	26(3)	県立吹上高等技術・エコール社東京・鹿児島医療工学・KCS 鹿児島情報・今村学園ライセンス・鹿児島第一ハビリテーション・鹿児島環境情報・鹿児島工学院・麻生ASOポップカルチャー・鹿児島医療技術・西鉄国際ビジネスカレッジ・日本工学院

下線は合格 10月31日現在 ( ) 内女子再掲

## いきいき茨城ゆめ国体出場報告

### ラグビー部

登録選手23名中16名が鹿児島工業の選手で結成された鹿児島県代表チーム。激戦の九州地区を勝ち抜き、20年ぶりの国体出場となりました。

1回戦は岩手県と対戦。前半は苦戦しましたが、後半突き放し初戦突破。実に42年ぶりの国体勝利となり、鹿児島県関係者も大喜びでした。2回戦は福岡県と対戦。敗れはしたもの、全国トップクラスとの対戦経験は選手たちには大きな財産となりました。5位・7位決定戦は愛知県。接戦をものにできず悔しい敗戦となりましたが、全国7位という素晴らしい結果で大会を終えることができました。



### バスケットボール部

情報技術系2年 中野 翔太（加世田中）  
鹿児島県代表の少年男子が九州地区を勝ち上がり、本国体に出場することは久しぶりでした。その勢いのまま初戦の山口県との戦いに挑みました。試合は大接戦となり、延長戦に突入するも最後は2点差で敗れてしまいました。初戦を突破し、鹿児島県のバスケットが全国に通用することを証明できなかつたことが残念でした。しかし、全国トップレベルの選手達と戦った経験はとても貴重なものとなりました。



来年行われる鹿児島国体では後輩達が活躍できるよう、今回の経験をしっかりと伝えていきたいです。

### 卓球部

#### 電気技術系3年1組 井前 創一朗（帖佐中）

九州ブロック大会を勝ち抜き、先月茨城県で行われたいきいき茨城夢国体に出場しました。結果は山梨県に勝ち、福井県と京都府に負けて1勝2敗でした。自分の力を精一杯発揮できたので楽しく引退にふさわしい試合が出来ました。会場どこを見ても全国で活躍する選手ばかりで驚くとともにその舞台に立てる有り難さを実感できました。



### サッカー部

#### 電気技術系2年1組 田原 寛人（坂元中）

私は、鹿児島県代表としてサッカー競技に出場しました。初戦の相手は前回大会全国3位の千葉県でした。対戦相手が決まった時、「鹿児島の強さを示すチャンスだ」と皆で志氣を高め、自信を持って試合に臨みました。いきなり先制されるも、焦ることなく全員で励まし合い、後半に立て続けに3点を奪い逆転勝利を収めることができました。3回戦で香川県に負けてしまったものの、全国5位という結果を残すことができました。



各年代の日本代表選手とも戦い、とても良い経験ができました。この経験をチームに還元し、今後も頑張っていきたいと思います。壮行会や温かい応援、ありがとうございました。

## 鹿児島県高等学校新人大会報告

部活動名	順位	九州・全国出場の別
1 ソフトボール	優勝	全国大会出場
2 柔道	男子団体 3位 個人戦男子 90kg級 2位 100kg級 2位 66kg級 3位(2名)	九州大会出場 九州大会出場 九州大会出場 九州大会出場
3 陸上	男子 1500m 2位 男子 5000m 2位 男子 5000m競歩 1位 男子駅伝競技 3位	九州大会出場 九州大会出場 九州大会出場 九州大会出場
4 アーチェリー	男子団体 1位 男女個人 1位	九州新人大会出場 九州新人大会出場
5 弓道	男子団体 4位 女子団体 1位	九州大会出場
6 バドミントン	男子団体 2位	全国大会出場
7 空手道	女子個人形 3位	九州大会出場
8 ソフトテニス	男子団体 ベスト8 (5位)	
9 卓球	男子団体 6位	
10 テニス	男子シングルス ベスト32 (1名) 男子ダブルス ベスト8 (1ペア)	
その他の大会報告		
11 野球	4回戦	
12 軟式野球	準優勝	
13 バスケットボール	全国選手権大会県予選 準優勝	
14 バレーボール	全国選手権大会県代表決定戦 優勝	全国大会出場
15 ハンドボール	南九州高等学校大会 鹿児島県予選 準優勝	南九州大会出場
16 ラグビー	全国大会県予選 優勝	全国大会出場
17 メカトロ	第19回マイコンカーラリー鹿児島県大会 団体 優勝 個人 Aクラス2位	九州大会出場

## 九州大会出場

### 陸上部 5000m 競歩優勝

#### 電気技術系 2年1組 折小野 玲旺（宮之城中）

10月11日（金）から鴨池陸上競技場にて行われた全九州高校新人陸上競技大会の5000m競歩に出場しました。



レースは自分よりも自己ベストの速い選手が数名おり、厳しい展開が予想されました。実際、レース終盤4000mまで7人による接戦となりました。ラスト1000mとなり、普段の練習で取り組んできたラストスパートで他の選手をふるい落とし、残り2人となった場面も競り勝ち、優勝することができました。

私は今年の県総体で良い結果を残すことができず、とても悔しい思いをしました。その思いを忘れず、苦しい夏合宿を乗り越えたことが今回の結果につながったと思います。

顧問の先生の御指導や保護者の方々の御支援に感謝し、来年のインターハイ・国体では上位入賞できるよう今後も日々努力精進いたします。

### 空手部

#### 電気技術系 2年1組 印口 佳奈（西陵中）

11月15日（金）から17日（日）に熊本県で行われた「第39回全九州高等学校空手道新人大会兼第39回全国高等学校空手道選抜大会予選会」の女子個人形に出場しました。



「思い切ってやろう」と思っていましたが、とても緊張し、自分の思うような演武ができませんでした。初戦敗退という悔しい結果に終わってしまいましたが、この経験を活かし、来年のインターハイや鹿児島国体に出場できるよう今後も練習に励みたいと思います。

### 弓道部（女子）

#### インテリア系 2年 福森 千賀子（吉野東中）

私たち弓道部は、11月2日（土）から2日間、大分県大分市で行われた九州高等学校弓道新人選手権に出場しました。

県大会とは違い、レベルが高く緊張感のある雰囲気の中での戦いとなりましたが、その状況でも私たちらしさというものを貫き通し、これまでの練習やチームを信じて大会に臨みました。結果は、予選落ちで、悔しい気持ちで一杯でしたが、チームの実力を試すことができ、とても良い経験をさせて頂きました。この経験を糧に、これからも温かい声援をよろしくお願い致します。

また、日頃応援をしてくださっている方々へ恩返しができるよう、部一丸となって全国制覇を目指し、精進して参りますので、これからも温かいご声援をよろしくお願い致します。



12月の主な行事  
12月3日（火）～6日（金）修学旅行（2年生）  
12月19日（木）～20日（金）クラスマッチ

12月24日（火）後期生徒総会、壮行会、終業式  
12月26日（木）吹奏楽部定期演奏会



Webサイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kagoshima-t/index.html>  
E-mail | [kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp](mailto:kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp)